

Panasonic System Report

株式会社東京ビッグサイト様

全体概要

プロジェクター

PJS-120

1/2

商業施設

株式会社東京ビッグサイト様

東京臨海副都心の活性化を目的に、
賑わい創出の一翼を担う
巨大なプロジェクションマッピング。

■納入システム

パナソニックプロジェクション マッピングシステム

東京ベイエリアのランドマーク、東京ビッグサイト。
ここは日本最大の国際展示場です。
立地する臨海副都心、有明地区の活性化を目的に、
2014年10月から、ビッグサイト会議棟の外壁を使用した
巨大プロジェクションマッピングを実施。
臨海地域の賑わい創出にひと役買っておられます。

● 株式会社東京ビッグサイト 総務部 企画広報課
広報担当課長 山本 豊様

有明地区の賑わい創出に貢献できればと考え、導入しました。有明地区の新スポットとして東京ビッグサイトを訪れる人たちの楽しみを増やし、臨海地区全体の活性化に繋がることを願っています。展示会の帰りに足を止めて見上げるお客様が多くなり、これからの楽しみです。



日本最大の展示ホールや、1000人収容の国際会議など。日本産業の情報発信の拠点、東京ビッグサイト

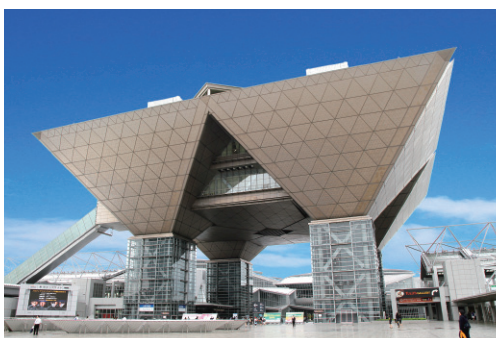
1996年に開業して以来、東京モーターショーやコミックマーケット他、日本の多彩な業界の展示会や見本市を開催してこられた東京ビッグサイト。日本はもとより世界に向けて様々な情報を発信す

る、日本最大の国際展示場です。

湾岸地域では、東京都港湾局がイニシアチブをとる形で臨海副都心全体の活性化を推進しています。東京ビッグサイトが



東京ビッグサイト会議棟の壁面に巨大プロジェクションマッピング



■株式会社東京ビッグサイト様

■所在地:東京都江東区有明 ■納入年月:2014(平成26)年10月



■システム設計 パナソニックシステムネットワークス株式会社
システムソリューションズジャパンカンパニー

■発行 パナソニック株式会社 AVCネットワークス社
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 (2015年6月)

パナソニックプロジェクションマッピングシステム

立つ有明地区もこの計画の対象に。そこで東京ビッグサイトとしても「国際観光拠点化の推進」のコンセプトに基づき、ビッグサイト会議棟の壁面に巨大映像をプロジェクションマッピングすることを決定。2014年10月からプロジェクションをスタートさせ、臨海副都心活性化の一翼を担われています。

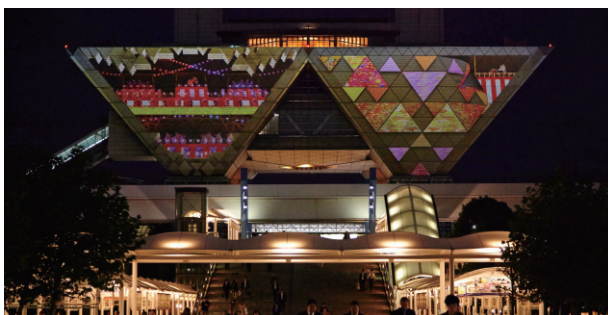
有明地区、夜間の活性化を目的とし

大規模プロジェクションマッピングを常設

東京都港湾局では平成24年度から、臨海副都心をMICE (Meeting、Incentive travel、Convention、Exhibition)・国際観光の拠点として発展させる取組を進めています。この推進事業募集に東京ビッグサイトもアイデアをご提案した結果、東京都の想いと合致して、大規模プロジェクションマッピングの実施が決まりました。

「展示会は通常昼間に開催され、夕方に終了。その後もお客様に有明地区に滞在してもらえよう夜間の活性化が必要でした(山本様)」。その起爆剤になればと始めたのが、常設のプロジェクションマッピングでした。「何しろ巨大画面ですから、湾岸地区の各所からや「ゆりかもめ」からも見えます。最近ではメディアにもよく取り上げられ、夜間の有明地区の広報にもなります」とも言われます。

また、東京マラソンでは東京ビッグサイトがゴール。大会前のエントリー受付時もプロジェクションマッピングがランナーたちを迎えています。



プロジェクションを始めると人が足を止めます



上映予定は現場インフォメーションボードやホームページに

ロンドンオリンピック他の実績を重視いただきプロジェクターはPT-DZ21Kにご決定

プロジェクターの機種選定では、様々なメーカーの実績を重視しました。「ロンドンオリンピック他の大きなイベントの実績を鑑み、また、メンテナンス含めたサービス体制の充実を踏まえて、パナソニックに決定しました(山本様)」。大きな会議棟の2つの壁面に各々4台ずつ、計8台のPT-DZ21Kを導入。屋外ペダストリアンデッキに専用のキャビンに収納して設置。普段はシャッターを閉めて置かれています。

プロジェクションマッピングの計画が出た時点では、どういふ具合に映像が映るのか今ひとつわからない様子でしたが、会議棟の逆三角形の壁面に映像が映った時には「こんな形に映ることに驚き、感動しました(山本様)」とマッピング映像を喜ばれます。また、会議棟壁面は地上方向に傾斜したデザイン。これも「マッピングに向いている」とデザイナーに言われたと山本様は言われます。



上映中のPT-DZ21K収納のキャビン



普段はシャッターが下ろされています



キャビネットに収納された4台のPT-DZ21K

プロジェクションマッピングのコンテンツはまだ数多くありませんが、今後テーマを決めて増やしていく予定です。「今は内製ソフトのみですが、いずれ展示会開催の方に期間限定のコンテンツ制作を任せることも計画中」とか。2020年の東京オリンピック・パラリンピックではメディアセンターが東京ビッグサイトに設置される予定です。その際には巨大なマッピングがオリンピックを盛り上げることになりそうです。

■納入機器



1チップDLP®方式プロジェクター
PT-DZ21K×8台